

心豊かな子 富士市立松野こども園

一人一人が生き生きと過ごし
笑顔あふれる温かいこども園

運動会楽しかったよ



5歳児の踊り、「よちよれ」は仲間と気持ちを合わせることに楽しさを感じていました。ビシッとカッコよく踊る姿は、みんなの憧れです！

パトリンレーは毎回真剣勝負！いろいろな気持ちを味わって心も強くなってきました。



元気な心と
体をつくります



お家の人とも、友達とも力を合わせることが楽しいと感じられる4歳児です。パラバルーンが大きく膨らんで、たくさん拍手をもらいました。



3歳児は初めての運動会。かわいいぶどうに変身してダンスをしました。みんなで踊ることを楽しんだり、お家の人に応援してもらったりする一つ一つの経験が元気な心をつくります。

お兄さん、お姉さんの姿を乳児クラスの子どもたちはよく見ています。大きな声を出して応援したり、憧れて真似っこしたりして大きくなることの期待を膨らめています。

「はっぴを着させてあげるよ」「こうやって踊るんだよ」と年長さんが優しく教えてくれました。

人との関わりを
大切にします



先生や友達との関わりを楽しむようになった0.1歳の子どもたち。しぐさや表情で通じ合う嬉しさが人との関わり基礎になっていきます。



お兄さん、お姉さんが手をつないでくれるから、3歳児も安心して歩けます。



幼児クラスで一番小さい3歳児も、自分より小さい子たちのお世話を優しくしたり、遊びに招待したりしてくれています。

友達と力を合わせて、とても大きなキリンをつくりました。「こうしたらいかな？」と相談していく経験がとても大切です。

隣の松野学園との交流は多く、小学生の存在もとても近くに感じられます。

豊かな経験を
保証します



たくさん掘れたさつまいも。「これが一番大きいかな？」「重いかな？」と体験を通して感じることを大切にしています。



踊る子もいれば、歌う子もいます。大きな声で「かっこいい！」と応援してくれる子もいて、コンサートはいつも大盛り上がりです。



2歳児の子どもたちも、お話タイムが大好きです。手を叩いたり、一緒に声に出したりしながらお話の世界に夢中になっています。



サンマが焼けて、いい香りが広がりました。



近くの「ため池」にお散歩。願いごとは何かな？



「見つけたものでいい物作ろう！」といい物づくりが始まりました。

